

楽しいひと時になりました

3年生になると、家庭科の授業の一環でこども園を訪問し、園児たちと触れ合う体験活動があります。日頃、幼児と関わる機会が少ないという人がほとんどだと思うので、当日はこれまで学習したことを深められる良い機会になることでしょう。さて、授業では、その日に向けて「絵本の読み聞かせ」に挑戦しました。それぞれが、たくさんある絵本の中からお気に入りの1冊を選び、読み聞かせの準備を始めました。絵本を手に取ると、自分が小さいころに保護者の方に読んでもらったお話を思い出し、懐かしさを感じている人もいました。読み聞かせをすることで、「子どもの心が安定する」「想像力が育まれる」「言語能力が向上する」「感情表現が豊かになる」「集中力がアップする」などの効果があると言われています。また、目の前にいる誰かのために心を込めて読むことで、読み手と聞き手の間に心温まる時間も生まれます。

活動中は、緊張している様子も見られましたが、声の抑揚で絵本の世界を伝えたり、絵本の見せ方を工夫したりするなど、意欲的に取り組むことができました。幼児との触れ合いの時間が待ちきれませんね。

絵本の世界に浸っています



活動の振り返りも行います!!

()さん			
読み聞かせ評価カード			
大変よい　よい　ふつう　もう一息			
A	B	C	D
◎ 聞き取りやすさ ()			
◎ 読み方の工夫 ()			
◎ 姿勢や見せ方 ()			
【コメント】			
() より)			



推しの1冊

